

銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name	国土無双	e-mail	
Title			
Message			
<input type="button" value="とうこう"/>			

[1356] 男性活力素 2009年2月26日 12時7分
漢方中華さん e-mail info@kanpoucن.com
<p>男性活力素 漢方中華 info@kanpoucن.com</p> <p>男性活力素は、当品物がペニスで急速に太くて、増大して、を増大して、増加するが効果的に性愛を解決することができる短いことを促進することができる、早漏を防止する、性愛の時間を延長する。 当品物がペニスで急速に太くて、増大して、を増大して、増加するが効果的に性愛を解決することができる短いことを促進することができる、早漏を防止する、性愛の時間を延長する。 【適用人群】:陽しぼむ早漏、夢精、が弱くて精密だ、性機能障害、性欲が減退する。</p> <p>男性活力素: www.kanpoucن.com/product.php?id=254 漢方中華:www.kanpoucن.com</p>

[1355] 筋肉痛ですう…(+o+) 2009年2月25日 20時0分
ブルーアイズさん e-mail
<p>こんばんは。ブルーアイズです。</p>

昨日はひさびさに銀杏ではバレーボールの練習がありました。
ブルーアイズも参加しました。
練習後半の練習試合ではブルーアイズはミスを連発し、みなさんをあきれさせてしまいました・・・どうもすみません・・・(-_-;)

ひさびさに体を動かしたせいか今日になって体のあちこちが筋肉痛です・・・

しかし対人パス練習ではなんと70回パスが続くという初めての体験をしました。

なんだかブルーアイズもみなさんのお邪魔になっているのだから
少しは上達しているのだからなにかわからない状態です・・・

[1354] いったいわれわれの未来は・・・??? 2009年2月24日 19時42分

ブルーアイズさん e-mail

障害者に対する日本国の政策、今後どうなってしまうのでしょうか？

いったいわれわれの未来は・・・???

[1353] 自立支援法について考える 2009年2月24日 15時8分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

自ら、当事者でない「ワタシ」さんのブログには考えさせられるところ沢山ありました。
「一般企業の効率に耐えられるだけの障がい者のための法律」
という言葉には国土無双も自らそのような現場で働いているので、「なるほど」と実感しました。

「障害者の存在そのものが、健常者中心の社会に、いや人間の社会そのものに何か大切な、根源的な、問題提起をしてないだろうか？」
という言葉には、「ワタシ」さんの障がい者問題に対する認識を感じました。
当事者である、私もそう思います。「臭いものにはふたをする」日本の悪い風習を改め、どんどん、障がい者の存在アピールしていったほうが良いと思います。

「「作業所」を障害者の地域生活を支える場としての存在と捉えるのではなく、地域社会が障害者に教えを乞う場としてとらえ、社会に開放された「だれもの解放を支援」する場にできないのだろうか？」
という提案にも、作業所の役割を多機能に捉え、障がい者だけの解放の場として捉えるのではなく、地域の重要な役割として、作業所を捉えていて関心しました。

健常者を含め、「だれもの解放を支援する場にできないか？」
この言葉は、「ワタシ」さんの深い思想を感じさせられます。
当事者である私だけでなく、健常者も沢山、苦しんでいる方いらっしゃいます。

「だれもの解放を支援する場にできないか？」
私は大賛成です。

他にもいろいろと感想はありますが、この辺で。

[1352] 自立支援法について考える 2009年2月24日 14時52分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

これで最後です。

前エントリーで華氏さんに教えられた。「病気や老齢で働けなくなれば、当然、共同体（一応、国といってもいい）全体で経済的に支えるべき。それは「お情けで与えられるもの」ではなく、したがってそういう形で生活費を得ている場合も「経済的に自立」しているのだと私は思う。」

そうだ「お情け」ではないのだ。ワタシもどこかで「お情け」とまでは言わないが、それに近い感覚をもっていなかっただろうか？ それではいけないのだ。当然のこととして共同体（一応、国といってもいい）が支えるべきで、がそれが共同体社会の使命ではないか。華氏さんが言われるように、とうぜん共同体から生活費を得ている場合も「経済的自立」だろう。しかし、もっと発展的な考えてみたい。それが障害者を国家公務員にという案である。特に今のニポン社会にはそれだけの価値があるのではないか!!

最後に今のニポン社会の現実の声を紹介する。障害児K君の母tomokoさんのコメントである。

dr.stonefly様

まさにその「自立」に対する疑問が、現在の障害者やその保護者の胸にあります。社会は、行政は彼らにどう自立してほしいのか。どこまでを求めているのか。そして、それが不可能だと思われる場合どうしたらいいのか。

不可能だと決めてはいけない、と言われても、根性や努力でなんとかなるものではないケースも多いのが現実です。何かが少しずつ、でも確実に崩れている。やはりうまく言えないけど、周囲の人々の生活にそんな感じをおぼえます。

以上です。

[1351] 自立支援法について考える 2009年2月24日 14時50分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程の記事の続きです。

健常者ベースの「競争社会」のなかで「自立」はあたりまえとして、効率重視の工場にほうりこまれる障害者。現実にそこで発生するイジメや疎外感。一般企業の効率に耐えうる障害者だけを支援する法律。やはり根本の部分で間違っていないだろうか？

たしかに健常者ベースの社会のなかで障害者は非効率かもしれない。しかしその非効率のどこが悪いのであろうか？ その非効率がカウンターカルチャー的に「たかだか健常というだけ人間」に価値を投げかけていないのだろうか？あれ、なんか表現がおかしいな。もう少し言葉を替えて言おう。障害者の存在そのものが、健常者中心の社会に、いや人間の社会そのものに何か大切な、根源的な、問題提起をしてないだろうか？

間違いなく問題を投げかけているだろう。社会はそのことに意味や価値を見だし、その意味や価値を評価することができないのか？ 国家はその意味や価値に対価を支払うべきではないのだろうか。

「作業所」を障害者の地域生活を支える場としての存在と捉えるのではなく、地域社会が障害者に教えを乞う場としてとらえ、社会に開放された「だれもの解放を支援」する場にできないのだろうか？ そうしたフィールドとして社会に価値を提供する。その価値に対して国家が給金を支払う。障害者は国家公務員として雇用される。作業所で働く職員の給金の保障もしなければならない。

何度も書くが、ワタシは過去ホームレスとかかわってきた。大切な事のほとんどはそこで教えられたと思っている。ホームレスと同様に障害者も「社会的弱者」と呼ばれる。「社会的弱者」と呼ばれるときの「社会」とは、それが余儀なき場合でも「経済的自立」ができない者を「弱者」と呼んでしまう社会であり、逆にその「弱者」と呼ばれる視点から見ればいかに情けない「社会」かということが見えるのだ。「社会」ばかりではない。障害者からは、もっと根源的な、人とは、命とは、生きるとは.....といったことまでも教えられる、と思う。ああそうだ。これこそ、ワタシが障害者が気になっている理由かもしれない。

次に続きます。

[1350] 自立支援法について考える 2009年2月24日 14時47分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程の記事の続きです。

白石さんは、67000円/月で生活することが出来たというが、一体どんな生活なのだろう、と想像を絶する。またこのときの話で出された無認可の作業所は、障害者の地域生活をささえるものとして重要な働きをしていると聞いているが、この作業所自体にも補助金の廃止や削減がされ、運営ができない施設も出ていると聞く。

こんな状況のなか、障害者の「自立」のために一般企業への就職が斡旋されている。数日前のNHK教育TVの「福祉」でも一般企業就職することで「自立」を期待する官民の努力が放映されていた。障害者の地域生活をささえる作業所を潰す方向へもっていき、健常者と同じ競争経済という土俵での「経済的自立」を強要しようとする。ワタシはここに違和感を感じるのだ。

前出のNHKの番組でも、障害者が一般企業で働く例として、工場での検査や部品組

立という、同じ動作が黙々と延々とつづく作業が紹介されたが、こういう決められた単純作業なら健常者より早くできますよ。同等にできますよ。変わらずにできますよ。むしろ障害者の方が向いてますよ、というのを見るのがけっこう辛いのである。健常者が作業していても大変そうな仕事だな、と思うのだが、たとえそこに「経済的自立」の可能性があると、障害者にさせていいのかよ!! ってのはワタシの個人的な感情なのだろうか? 何の疑問もなく健常者ベースの社会が前提とされ、そんな社会の中でもともと差別的に扱われていた障害者をさらに追い込んでいるような気がしてならない。

障害者だからといって容赦しません。健常者ベースの競争社会で同等に争えるよう努力しなさい。それこそが「自立」っていうものです。「自立」するのは寸分の間違ひなくよいことです。自立を努力する障害者にのみ支援してあげましょう、ってのが、ニポン社会の器であり、苦勞知らずの2世3世議員の不徳であり、さらにはワタシたち健常者の欺瞞のような気がするのだ。

次に続きます。

[1349] 自立支援法について考える 2009年2月24日 14時45分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程の記事の続きです。

「障害者自立支援法」という法律がどんなものか、昨秋参加した学習会の白石正久さん言葉を借りて紹介しておこう。

06年10月施行された「障害者自立支援法」は、寮育手帳や身体障害者手帳をもっている方(家庭)にとって「ゆりかごから墓場まで」、つまり一生大変な金が取られる法律です。

これまで学校に上がる前の障害児が障害者のための通園施設の負担額は、4500円でした。この額は20万円前後の月収の家庭です。ただしこれだけに納まらない。バス電車を乗り継いで通わなければならない家庭にとって交通費も非常にかかる。あまり知られていないのですが、通園するのにタクシーをつかわざるえない障害児も多いわけです。つまり4500円におわらない負担を障害児の家族はしているってことです。

それが、28700円にはね上がった。最低で28700円ですが、収入の多い家庭は33000円支払っている。この支払いが「ゆりかごから墓場まで」続くわけです(もちろん28700円に終わらない負担は変わらない)。

障害者が成長して学齢期を過ぎ、障害があることを理由に十分な職場を得られなかったとしても、不十分なお金ですが、障害基礎年金67000円/月がありますので、そのお金をつかって生活することは出来たんです。これまでは、そうした障害者が作業所に通ってもお金はとられなかった。あたりまえです、67000円から何をとりとういうんですか? 取ってしまったら生活がなりたないわけですね。作業所の給料は、厚生労働省が10000円などと言ってますが、無認可の作業所にかよっている人の月給は5000円くらい、基礎年金と合わせても72000円ここから30000円ちかくも払ったらどうなりますか。実際には負担額が25000円になりましたが、それでも25000円も払わなければならない。手元に残るお金は一体いくらになるのですか?

前にNHKの福祉のひろばでもやっていたが、作業所の昼食も680円の負担になった。680円払って食べられる仲間はいいんですが、払えない人もいます。そんな障害者が片道20分歩いて毎日200円のハンバーガーを食べに行くんです。.....

次に続きます。

[1348] 自立支援法について考える 2009年2月24日 14時43分

国土無双さん e-mail

こんにちは、国土無双です。

今日は、仕事休みでしたが、午前中、ぐっすり寝てました。
銀杏は、バザーモードで忙しそうですが、もう一度、自立支援法について考えてみたいと思い、ネットでいろいろと探してみました。
面白い記事があったので、投稿します
毎度毎度、同じような書き込みなってしまうのですが、お許し下さい。

「自立支援法」(2)...障害者を国家公務員にしよう
<< 作成日時：2007/01/23 06:32 >>

さて「ホワイトカラー・エグゼクション」と違って、「障害者自立支援法」は「障害者やその家族、国民の『理解』」を得られなかったにもかかわらず断念されることなく施行されている。

この障害者の「自立」を支援するというこの法律がどんなものかを考えてみたい。と、いっても「今のところ」ワタシは障害者じゃなく、家族にも障害者がいない。だから、現実的な痛みや深い部分での気持ちは解らないし、安易な想像を書くのもよくないような気がするの、そうしたアプローチで書く気はない。いや書けない。でも何かを書かなければならないと強く感じているのだ。

いつも思うのだが、なぜワタシは障害者が気になるのだろう。そう、知らなければ、とりあえずのワタシの生活にはなんの支障もなく過ぎて行く「障害者」の生活。知ろうとしなくても、哀しいかな恐らくほとんど非難さえされないだろう障害者が対象の法律。同じニポンという社会のなかの出来事だから気になるという理由なんだろうか？ わからない。ワタシが差別者であることの贖罪なのだろうか？ ちがう、と言いたい。障害者にもっと根源的なことを問いかけられているような気がしているのだ。答えは簡単にはでそうにもないのだけど.....

[1347] 男性活力素 2009年2月24日 11時54分

漢方中華さん e-mail info@kanpouc.com

男性活力素

漢方中華

info@kanpouc.com

男性活力素は、当品物がペニスで急速に太くて、増大して、を増大して、増加するが効果的に性愛を解決することができる短いことを促進することができる、早漏を防止する、性愛の時間を延長する。

当品物がペニスで急速に太くて、増大して、を増大して、増加するが効果的に性愛を解決することができる短いことを促進することができる、早漏を防止する、性愛の時間

を延長する。

【適用人群】:陽しぼむ早漏、夢精、が弱くて精密だ、性機能障害、性欲が減退する。

男性活力素: www.kanpoucن.com/product.php?id=254

漢方中華:www.kanpoucن.com

まえのページ

あたらしいページ

パスワード

削除番号

1356

記事削除

powered by **du one**
NET